

2012年3月期 第1四半期

(2011年4月～6月)

決算説明資料

アイ・ティー・シーネットワーク株式会社

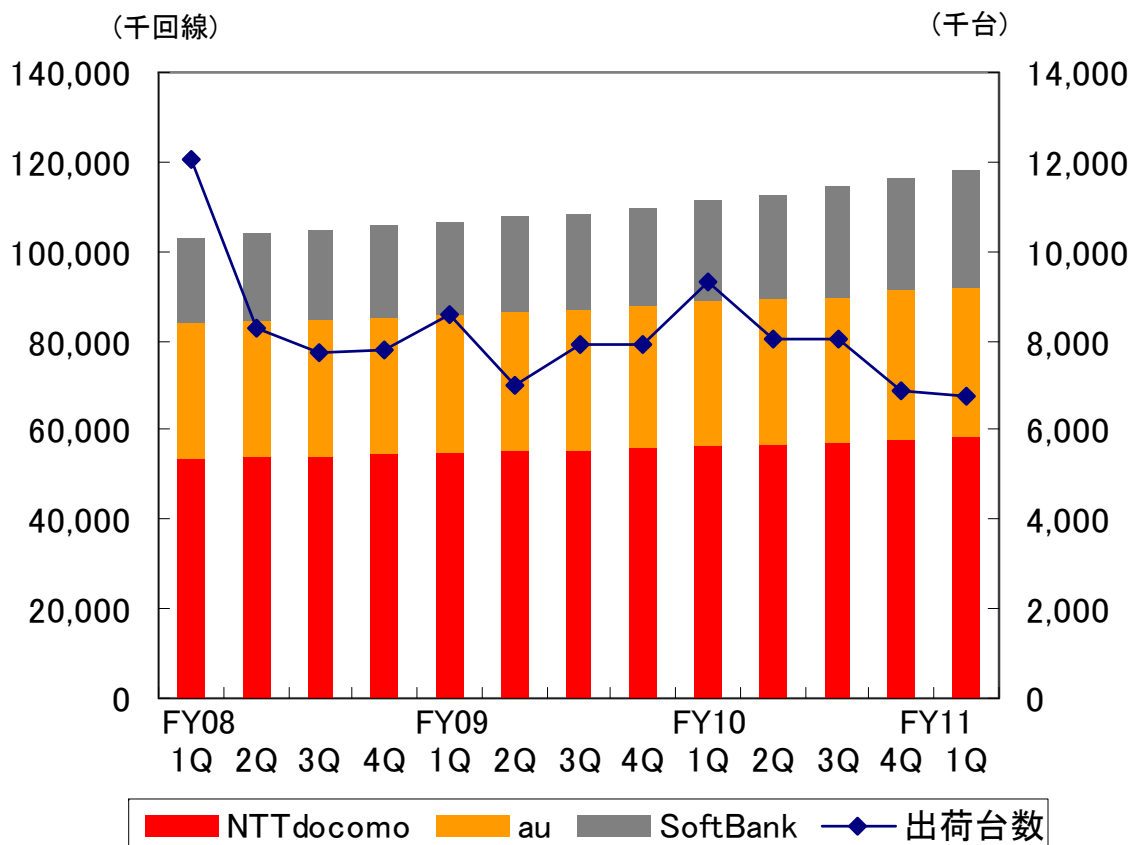
(東証第1部 証券コード:9422)

- 当社が開示する情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれていることがありますが、これらは現在において入手可能な情報及び仮定に基づき当社が作成したものであり、その内容を保証するものではありません。
- 実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

当第1四半期の市場動向

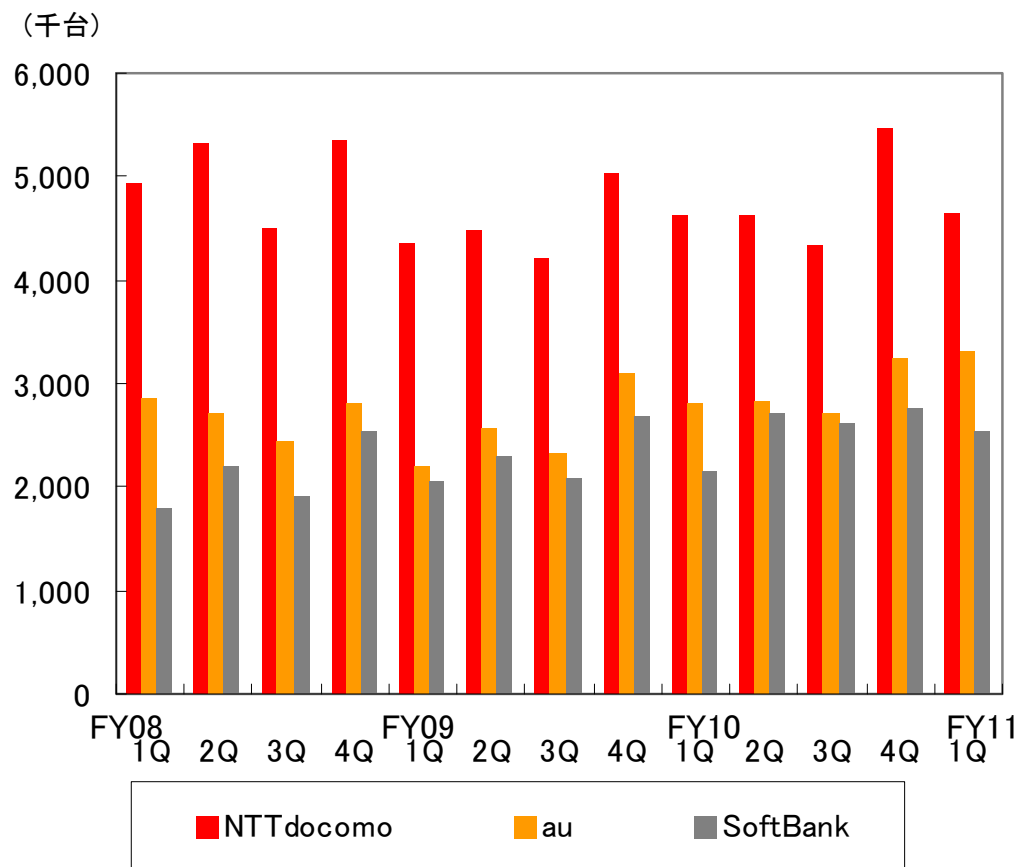
販売市場は対前年同期比9.5%増

契約回線数(累計)・出荷台数



※出典: 契約回線数TCA / 出荷台数JEITA

通信キャリア別販売台数



※出典: 各社決算発表資料

当第1四半期の業績

営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも前年同期比大幅改善

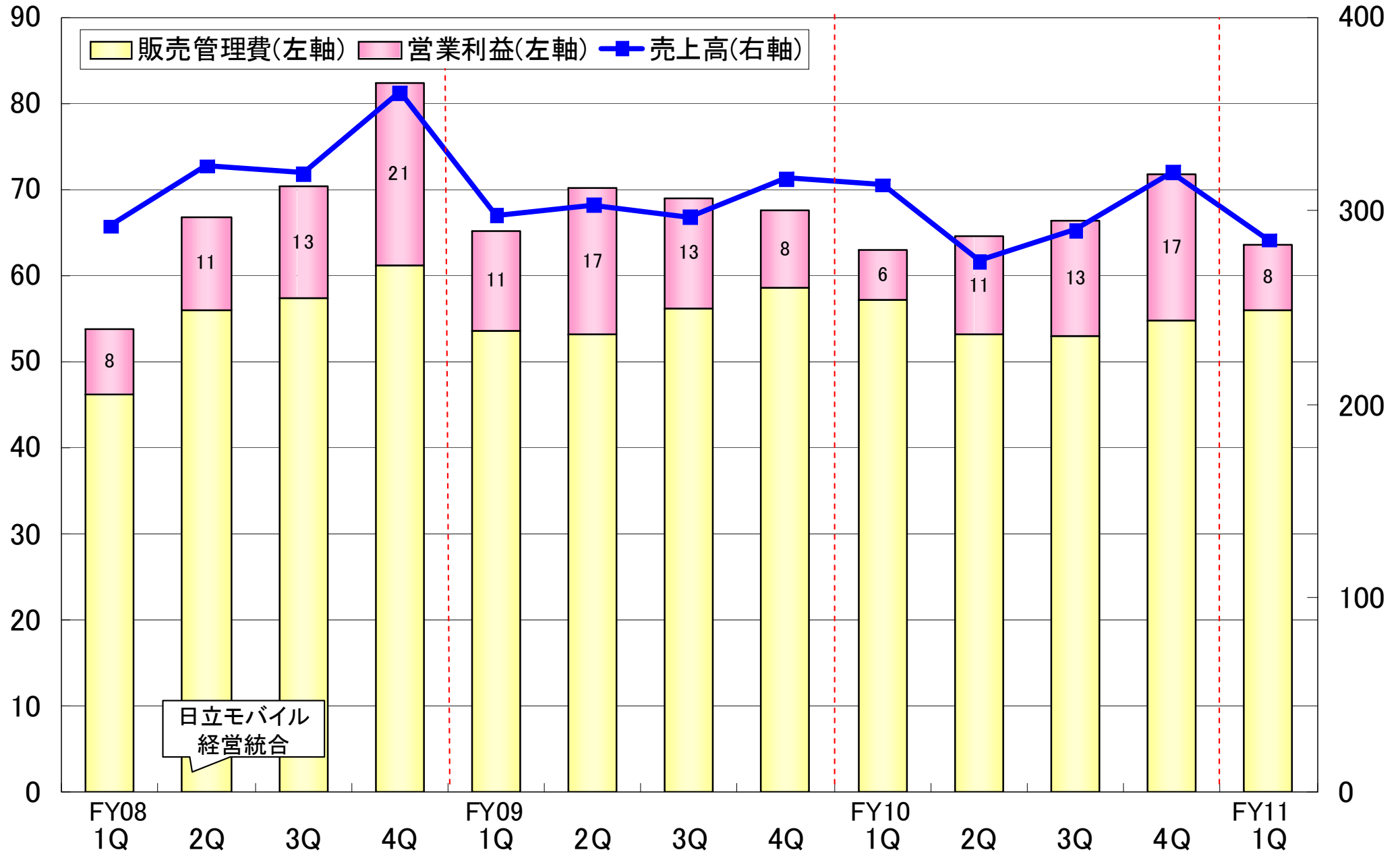
[単位:百万円]

	11/3 1Q A	12/3 1Q B	増減率 B/A	12/3 通期 (予想)C	達成率 B/C
販売台数(万台)	40	40	△1.1%	-	-
売上高	31,332	28,527	△9.0%	125,000	22.8%
売上総利益	6,293	6,357	+1.0%	-	-
販売管理費	5,720	5,603	△2.0%	-	-
営業利益	573	754	+31.6%	4,850	15.6%
経常利益	593	786	+32.3%	4,900	16.0%
税引前当期純利益	423	782	+84.7%	-	-
四半期純利益	142	355	+149.8%	2,410	14.7%
EBITDA	957	1,116	+16.5%	-	-

四半期業績の推移

経費・利益(億円)

売上高(億円)



当第1四半期の進捗状況

■ コンシューマ事業

- スマートフォン比率上昇、人気のスマートフォン端末は6月後半に販売開始
- スマートフォン販売支援コールセンター(スマホの壺)設置
- LTE(データ通信端末、WiFilerター)着実に増加
- 店舗の強化
 - ✓ 移転・改装 7店舗
 - (ドコモショップ^o122店舗、auショップ^o57店舗、ソフトバンクショップ^o5店舗)

■ 法人事業

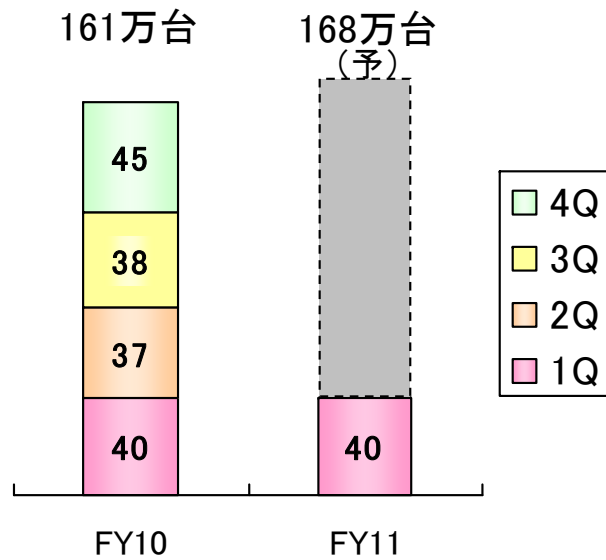
- 管理業務のアウトソーシングサービス「マネージドサービス」の継続展開
(取引社数 10/6末 36社 → 11/6末 49社)
- E-PORTER(306千回線→362千回線)、FMCサービス提供顧客 順調に拡大
- スマートフォン、セキュリティ、LTEの大口導入、安否確認システムなど販売開始
- ITC Networks USA, Inc.設立、ニュージャージー州にてサポートデスク開設予定

※FMC Fixed Mobile Convergenceの略で移動体通信と固定通信の融合サービス

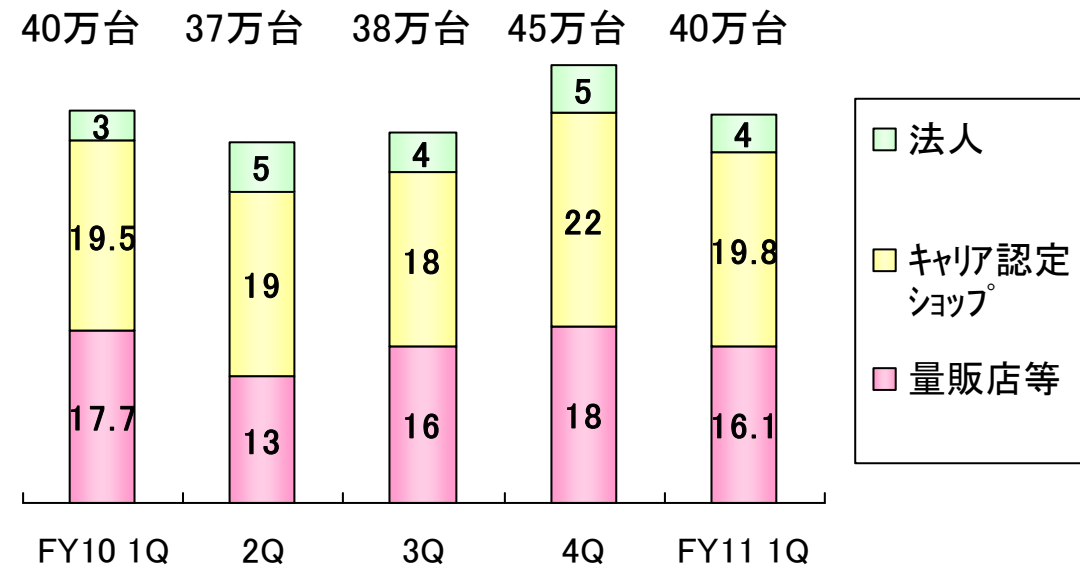
販売台数実績

ほぼ前年並みの販売台数を確保。
 売れ筋のスマートフォン端末が6月後半から投入となり、量販店チャネルが販売を伸ばせず、
 法人は緊急を要する新規販売が大きく伸張

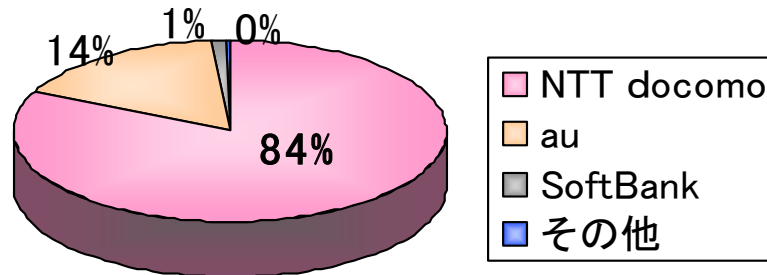
〔期間別〕



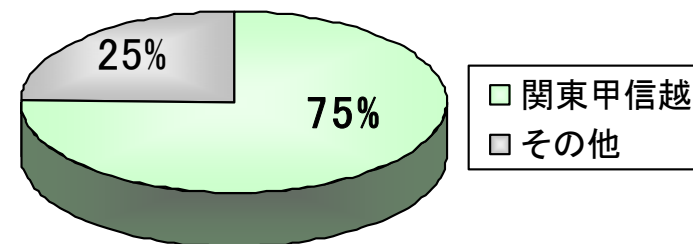
〔チャネル別〕



〔通信キャリア別〕



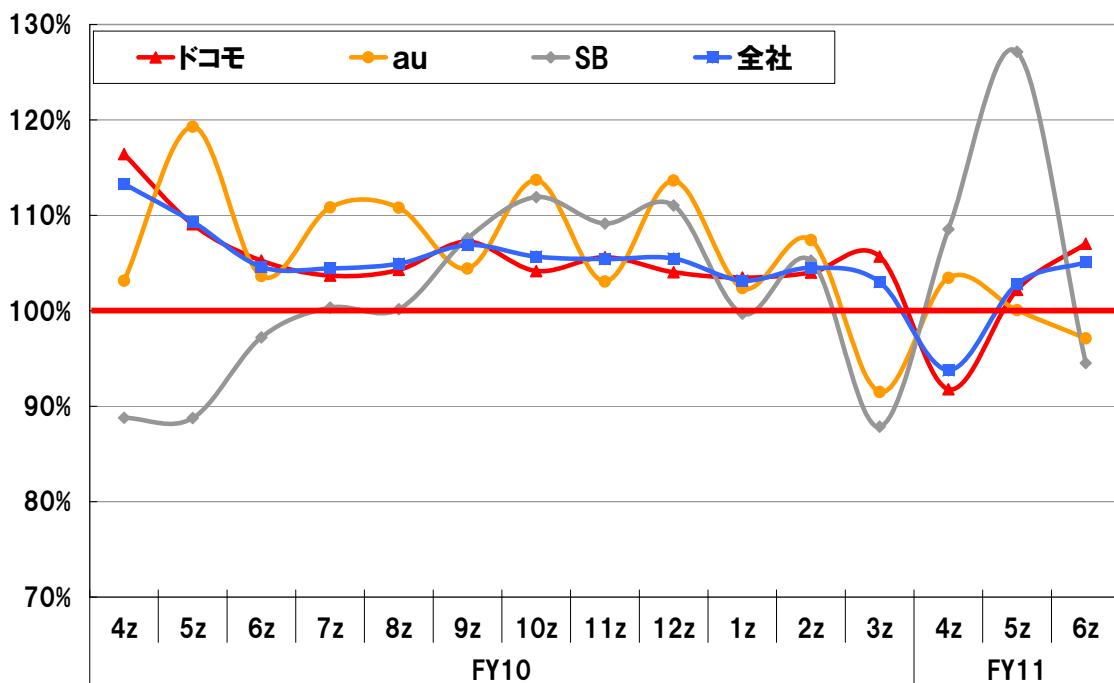
〔地域別〕



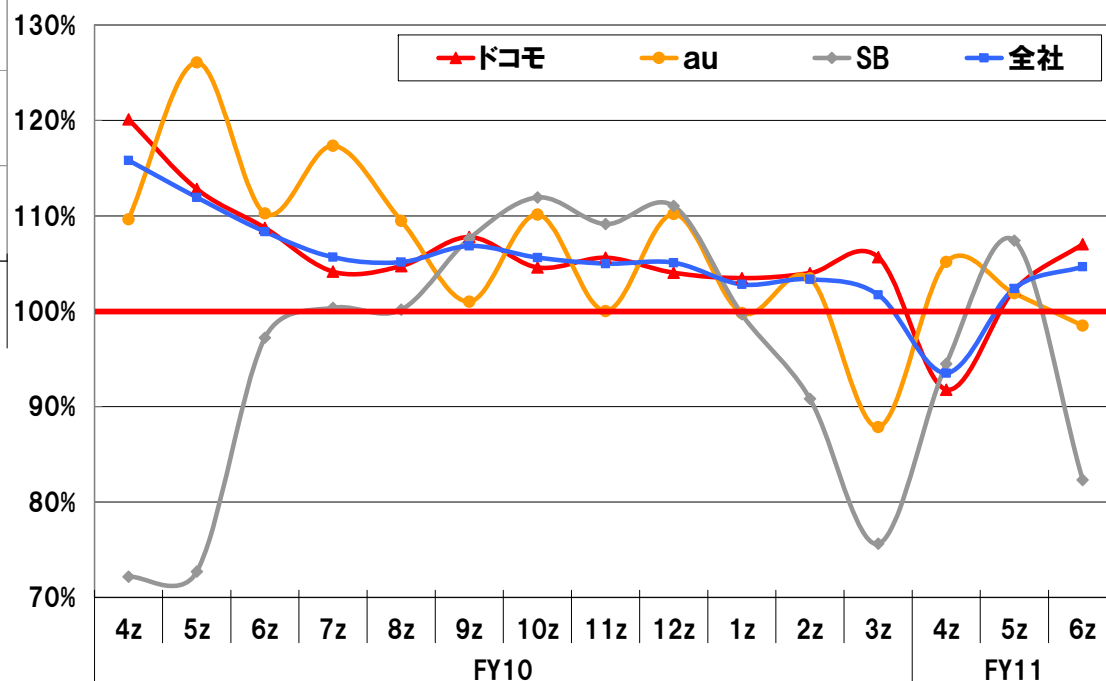
当社直営キャリア認定ショップの来店客数推移

全社の来店客数はほぼ前年並みを確保。
ドコモショップは4月に昨年度のポイント失効による来店増の反動があり、
6月に人気端末の販売開始による増加

【既存店ベース(前年同月比)】



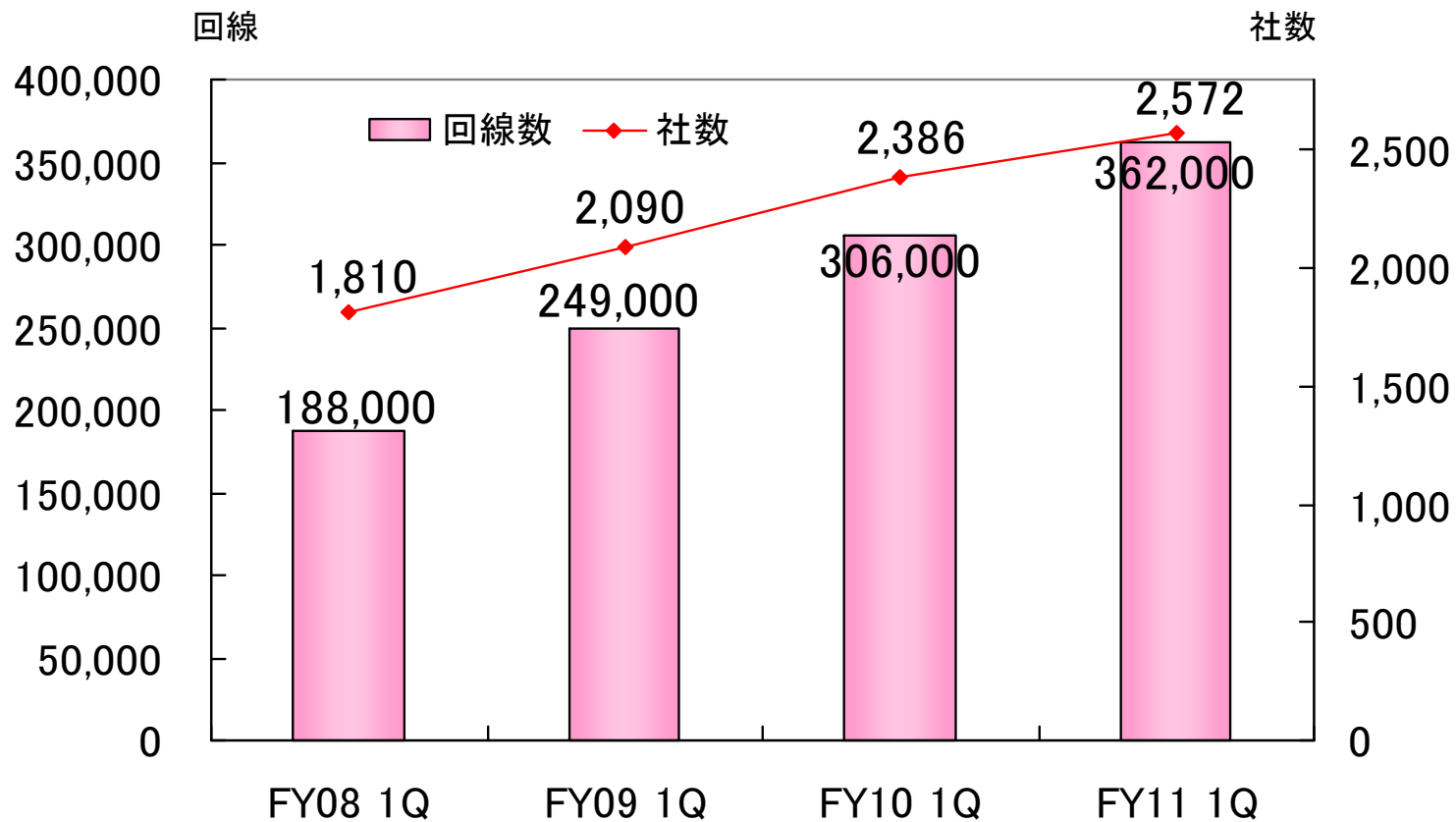
【全店ベース(前年同月比)】



E-PORTERの契約顧客数

E-PORTER(回線管理サービス)の契約回線数、社数ともに拡大

E-PORTER契約回線数・社数



事業の種類別売上高・営業利益

コンシューマ : 販売台数微減となるが、手数料の改善により、営業利益はほぼ横ばい。
法人 : 新規販売が好調で、手数料獲得も進み営業利益が大幅改善。

[単位:百万円]			11/3 1Q	12/3 1Q	
			(3か月)A	(3か月)B	増減率B/A
売上高合計			31,332	28,527	△ 9.0%
コン シューマ 事業		商品売上高	18,634	15,435	△17.2%
		手数料収入	9,502	9,712	+2.2%
	売上高		28,137	25,148	△ 10.6%
	営業利益※1		830	823	△0.8%
法人 事業		商品売上高	853	908	+6.4%
		手数料収入※2	1,636	1,914	+17.0%
		プライベートカード関連	705	555	△21.2%
	売上高		3,195	3,379	+5.7%
	営業利益※1		296	467	+58.0%

※1営業利益は間接部門経費配賦前

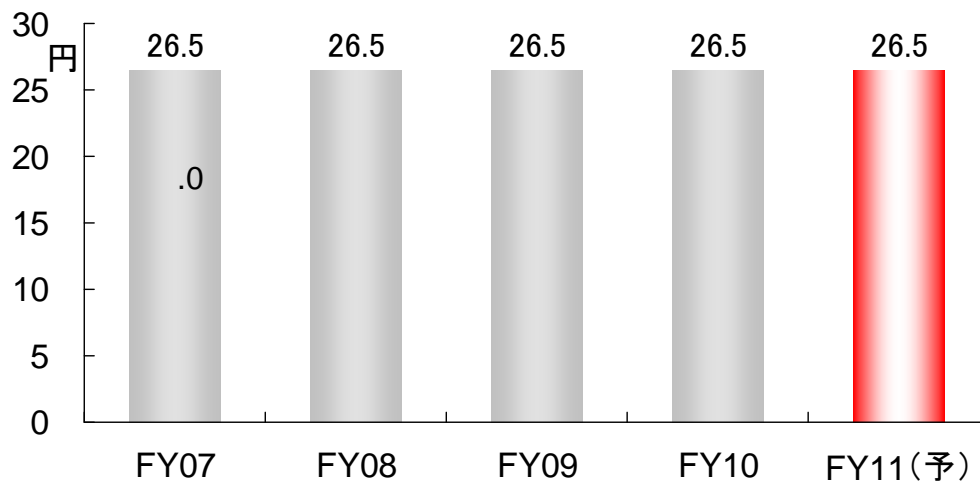
※2昨年度まで区分掲載していたソリューション売上高は今年度より区分せず手数料収入に含んでいる。
 なお、昨年度44百万に対して約31百万円となっている。

株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識
前期の配当水準を維持

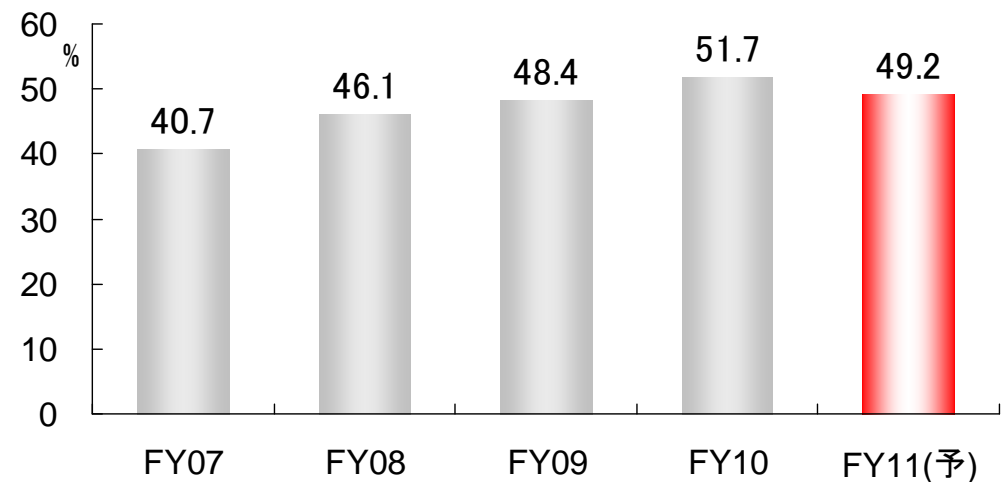
【1株当たり配当金 単位:円】

	中間	期末	通期	総額(百万円)	配当性向
11/3	13.25	13.25	26.50	1,182	51.7%
12/3(予)	13.25	13.25	26.50	1,185	49.2%

1株当たり配当金



配当性向



参考資料：会社概要

会社概要

- 社名：アイ・ティー・シーネットワーク株式会社
ITC NETWORKS CORPORATION
- 本社：東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
恵比寿ガーデンプレイスタワー26F
- 代表者：代表取締役社長 寺本 一三
- 設立：1997年8月（現在第15期）
- 事業内容：携帯電話の卸売・販売及び携帯電話
を利用したソリューションサービスの提供
- 資本金：27億円
- 主要株主：伊藤忠商事(株) 60.34%(2011年3月)
- 従業員数：2,041名

※ 2011年6月末現在

沿革

- 1991年：伊藤忠商事(株)が携帯電話販売事業に着手
- 1992年10月：ドコモショップ八王子店(ショップ1号店)OPEN
- 1997年8月：伊藤忠商事の100%出資により、同社の通信関連事業の業務受託会社として当社設立
- 2002年4月：伊藤忠商事からの会社吸収分割により、一次代理店としての地位を承継
- 2006年3月：東証2部に株式上場
- 2006年8月：(株)ドムコミュニケーションズを100%子会社化
- 2007年4月：(株)ドムコミュニケーションズを吸収合併
- 2007年12月：東証1部銘柄に指定
- 2008年7月：(株)日立モバイルの携帯電話販売事業を買収
- 2011年4月：ITC Networks USA, Inc.を米国に設立

事業概要



販路ごとの特徴

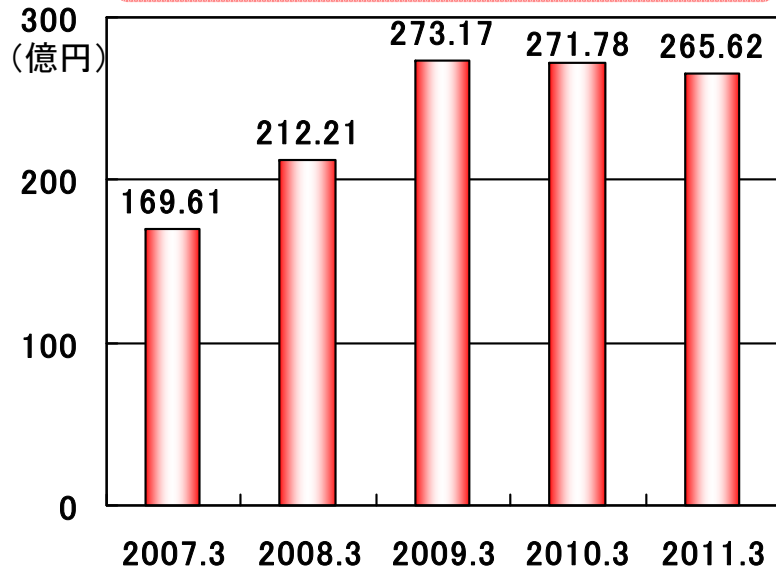
- 量販店・・・圧倒的な集客力で販売ボリュームを獲得
- キャリア認定ショップ・・・安定したアフターサービス収益を獲得
- 法人・・・市場の成長余力が高く、フッシュ型営業が展開可能

バランスの取れたチャネル構成による

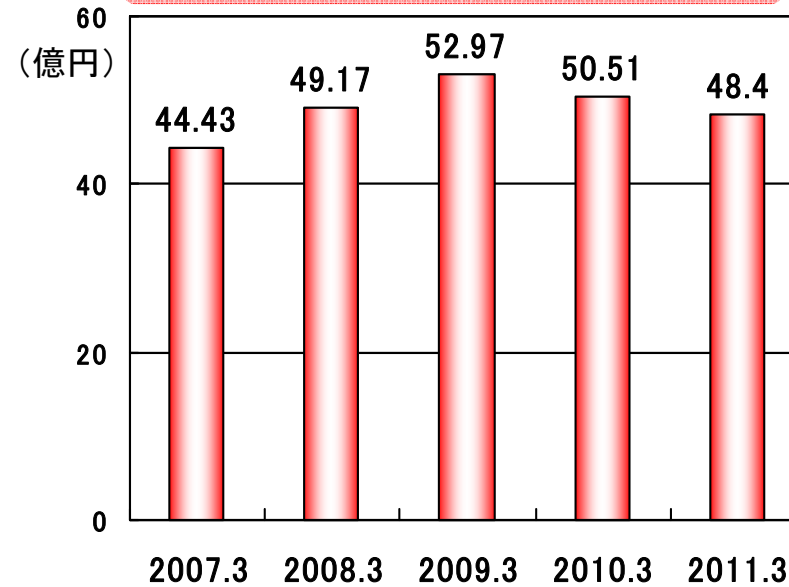
高い収益効率

- NTTドコモ関東甲信越への資源集中
- 「量販店・キャリア認定ショップ・法人」のバランス良いチャネル構成

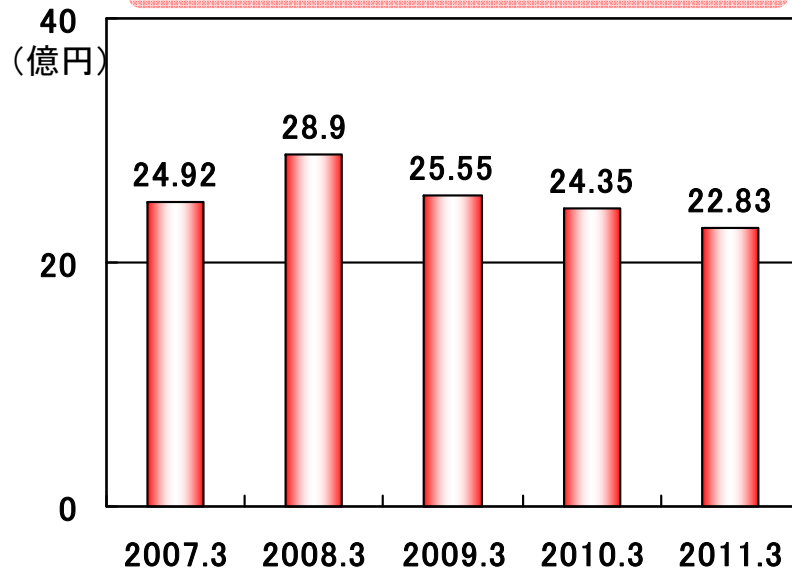
売上総利益



経常利益



当期純利益



総資産

